

# バスケットボール

大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会  
(福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会)

開催場所: 永平寺緑の村ふれあいセンター Aコート

試合区分: No. 7 成年男子 準々決勝

期 日: 2018(H30)年10月2日(火)

開始時間: 13:50

終了時間: 15:20



主審: 岩木 太郎(京都府)

副審: 中川 行臣(静岡県)

<p><b>埼玉</b></p> <p>(関東)</p>	<p>○</p> <p><b>83</b></p>	<p>22 - 26</p> <p>21 - 20</p> <p>20 - 18</p> <p>20 - 11</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p><b>75</b></p>	<p><b>愛知</b></p> <p>(東海)</p>
------------------------------	---------------------------	---	---------------------------	------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	占部 賢人	12	2	0	6	1	0	3
5	*	吉本 健人	14	2	2	4	3	4	0
6		河本 裕一	15	3	3	0	1	2	0
7	*	馬場 健司	17	1	4	-8	2	-1	1
8		浅見 陸人	0	0	0	0	0	0	0
9	*	舟越 徹	2	0	1	0	2	4	3
10		石ヶ守 遼	0	0	0	0	0	0	0
11		渡部 昇	11	1	4	0	0	3	0
12		皆川 徹	4	0	2	0	2	2	1
13		時田 康祐	3	1	0	0	0	0	0
14		竹内 一真	3	1	0	0	1	1	0
15	*	山本 大貴	2	0	1	0	0	3	1
HC 城道 昇 / TEAM									
合計			83	11	17	16	12	20	9

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		熊谷 慎也	0	0	0	0	0	0	0
5	*	池嶋 一輝	14	0	7	0	2	4	0
6		渡邊 拓実	6	2	0	0	3	1	1
7	*	藤田 俊祐	18	1	5	5	3	1	3
8		五十嵐 貴志	4	0	2	0	1	3	0
9		卜部 兼慎	13	1	5	0	3	3	0
10	*	岡田 雄三	4	0	2	0	1	0	3
11		熊澤 恭平	0	0	0	0	0	1	2
12	*	宮盛 隼人	2	0	1	0	3	5	2
13	*	加藤 君	9	3	0	0	2	4	2
14		高橋 理輝	5	0	2	1	2	1	0
HC 杉浦 良直 / TEAM									
合計			75	7	24	6	20	23	13

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール RB: リバウンド AS: アシスト

埼玉マンツーマンとゾーンのチェンジングディフェンス、愛知マンツーマンでスタートする。愛知#5のリバウンドからのシュートで先制する。その後は一進一退の攻防が続く。要所要所のシュートを確実に決めた愛知が26-22のリードで第1ピリオドを終える。  
第2ピリオドも点の取り合いになる。開始5分、埼玉#4の3Pで逆転。すぐに愛知#7が入れ直し再逆転。その後はシーソーゲームが続く。残り1分、埼玉#13の3Pで1点リードするも、愛知#7にシュート、#5にフリースローからのリバウンドを押し込まれ、46-43の愛知リードで前半を終了する。  
第3ピリオドも、互いの攻撃から目を離せない。開始3分、埼玉#4、#5が3Pを決め、愛知に追いつく。その後も互いに入れ合いが続く。残り3分、愛知がチームファウル5つになるが、埼玉はそれを活かさない。最後は互いに細かいミスが続き、64-63の愛知リードで第4ピリオドへ。  
埼玉#6の3Pの逆転シュートから始まる。当たりの激しくなった埼玉に対し、愛知は攻め手を欠く。残り5分、埼玉#6が3Pを決める。波に乗った#6は、3P、2Pと貴重となる場面でシュートを決め、徐々に差を広げる。最後はファウルトラブルになった愛知から得られたフリースローを#4が4本連続で決め、埼玉が85-75で勝利を手にした。手に汗を流す攻防を繰り広げた両チームにエールを送りたい。

担当者: 藤田 幸一(一社)福井県バスケットボール協会 (公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

